

先輩から後輩へ 模擬授業・車いす体験

5月30日(火)に福祉コースの3年生が、福祉コースの2年生の後輩に授業を行いました。2班に分かれて、一方は「少子化の現状と問題点」「寿命と医療の発達」についての授業、もう一方は、車椅子の乗車体験をしました。実際に授業をすることで、どこが大事なポイントなのか、伝わりやすく話すにはどうしたらよいのかなどを考える良い機会となりました。また、普段かかわることの少ない2年生と交流することができ、有意義な時間になりました。





＜生徒の感想＞

- ただ知識を教えるのではなく、分かりやすく伝えることが難しかった。
- 時間配分が難しく授業時間が余ってしまった。
- 反応が薄いとやりにくかったので、楽しく授業をしてくださる先生はすごいなと思った。
- 普段、2年生の福祉コースの後輩とのかかわりがないので貴重な体験になった。
- 授業のサポートをする時に、どう話しかければよいか分からなかった。